22-10-17

~エリア版 MaaS アプリ「CentX(セントエックス)」に新登場!~ エリア内のおでかけを促進するため、デジタルチケットや地域情報の提供を拡充します

名古屋鉄道は、名鉄グループ沿線・地域(愛知県・岐阜県中心)の交通・生活・観光サービスをつなぎ、シームレスでストレスフリーな移動の実現を目指すエリア版 MaaS (Mobility as a Service) 構想を推進しています。

当社のエリア版 MaaS 構想における「地域の様々なパートナーとの連携・協業」の一環として、ジブリパーク開園を目前に控えた本エリア内でのおでかけを促進するため、当社が提供するエリア版 MaaS アプリ「CentX(セントエックス)」において、デジタルチケットや地域情報の提供を拡充します。

詳細は下記の通りです。

記

1. 「CentX」におけるデジタルチケットの拡充について

ジブリパーク開園に向けて、以下のデジタルチケットが「CentX web チケット」に加わります。

交通機関	チケット	開始日
名鉄バス	①名古屋-愛·地球博記念公園 ②中部国際空港-愛·地球博記念公園	2022年11月1日(火)
愛知高速交通(リニモ)	③藤が丘-愛・地球博記念公園 ④八草-愛・地球博記念公園	2022年10月20日(木)
愛知環状鉄道	⑤土日に乗ろうのりのり1dayパス	近日予定

※各種チケットの詳細はチケット購入時の「商品詳細」画面をご確認ください。



名鉄バス デジタルチケットイメージ



リニモ デジタルチケットイメージ

2. 「MEQQE(めっけ)」との連携による地域情報の提供の拡充について

株式会社ジザイめっけが提供する「地図と連動した地域情報発信アプリ MEQQE(めっけ)」のスポット情報とのAPI 連携を10月末より開始します。これにより、CentXアプリ上で「経路検索」→「地図」を押下した際に地図上に表示されるスポット情報が拡充されます。

また、「MEQQE(めっけ)」アプリ上に「名鉄グループエリアのおでかけ/観光スポット集」を掲載することで、双方のユーザーに本エリアの日常的なおでかけに役立つ情報をお届けします。

本連携は、ライフスタイルやワークスタイルの多様化に伴い、消費者が求める自分に合ったちょうど良い「場所やサービス」、「時間の使い方」、「使い勝手」の情報をお届けするためのものです。

<CentX における表示イメージ>





<MEQQE(めっけ)における表示イメージ>





<ジザイめっけ社概要>

会社名 株式会社ジザイめっけ

設立 2020年3月4日

代表者 代表取締役社長 有地 英之

所在地 〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目1番1

本件は、名鉄グループ中期経営計画「Turn-Over2023 ~反転攻勢に向けて~」(2021~2023 年度)の重点テーマに掲げる「交通事業の構造改革」および「DX の推進」の一環として取り組むものです。